

ジョブデザイン・サポートプログラム

気分障害等の精神疾患で休職中の方のための
ジョブリハーサルの改良

はじめに

障害者職業総合センター職業センターにおいては、気分障害等の精神疾患により休職中の方々の職場への再適応を支援し、離職の防止と雇用の安定を図るため精神障害者職場再適応支援プログラム（JDS P : Job Design Support Program）を実施し、ストレス対処、アンダーコントロール、対人技能、作業遂行に係る復職に向けて必要となる各種スキルの付与に取り組んできています。

こうした中であって当センターでは平成 28 年度に、復職に向けて習得したスキルや学んだ知識を実際の職場に近い環境の中で総合的に実践し活用して、その実用度を高めるための支援技法「ジョブリハーサル」を開発し、全国の支援現場における活用を図るべく普及に取り組んできました。その結果ジョブリハーサルは多くの支援機関で実施されるとともに、内容の拡充や多様化を始めとした要望や意見を頂くようになりました。

このため令和 2 年度より「より活用しやすく、より効果的」をテーマに従来のジョブリハーサルの改良に取り組み、支援マニュアルを作成しました。

今回の改良にあたり、一般社団法人社会人基礎力協議会様に専門的知見に基づく数多くのご助言を賜り、深謝申し上げますとともに、本マニュアルが職業リハビリテーションサービスの質的向上の一助となれば幸いです。

令和 4 年 3 月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター 職業センター
職業センター長 中村 雅子